



平成20年3月11日

各位

会社名 株式会社CFSコーポレーション
代表者 代表取締役会長兼社長 石田 健二
(コード番号: 8229 東証1部)
問合せ先 取締役経財本部長 武市 守弘
電話番号 045-476-7474

平成20年2月期 通期 業績予想の修正および特別損益の発生に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成19年10月5日に発表しました平成20年2月期中間決算短信の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、特別損益が発生いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 平成20年2月期連結通期業績予想数値の修正 (平成19年2月21日～平成20年2月20日)
(単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成19年10月5日発表)	145,000	550	650	200
今回修正予想 (B)	146,000	1,100	1,050	300
増減額 (B-A)	1,000	550	400	100
増減率 (%)	0.7	100.0	61.5	50.0
(ご参考) 前期実績 (平成19年2月期)	142,157	△10	125	△3,151

2. 平成20年2月期個別通期業績予想数値の修正 (平成19年2月21日～平成20年2月20日)
(単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成19年10月5日発表)	143,000	500	600	200
今回修正予想 (B)	144,000	900	900	250
増減額 (B-A)	1,000	400	300	50
増減率 (%)	0.7	80.0	50.0	25.0
(ご参考) 前期実績 (平成19年2月期)	140,700	△140	23	△3,156

3. 通期業績予想の修正理由（連結・個別）

当社は、業績回復に向け販売政策の強化、価格政策の見直しと仕入面の整備・改善を図ってまいりました。そのことが奏功し、昨年10月以降既存店の売上が前年を上回って推移しており、粗利益が前回予想時の計画数値を上回る見通しです。

一方、販売費及び一般管理費については、出店時の一時経費を見直したことや社長直轄の業務改革担当を中心にお客様に直接役立たない経費の削減を進めてまいりました。

これらの結果、連結業績の予想数値につきましては、売上高1,460億円、営業利益11億円、経常利益10億50百万円、当期純利益3億円にそれぞれ上方修正いたします。

また、個別業績の予想数値につきましても連結業績と同一要因により、売上高1,440億円、営業利益9億円、経常利益9億円、当期純利益2億50百万円にそれぞれ上方修正いたします。

4. 特別損益の発生

特別損益として収用補償金5億46百万円（個別5億38百万円）を特別利益に、また株式会社アインファーマシーズとの間で進めた経営統合に係る費用2億8百万円および減損損失1億83百万円を特別損失に計上しております。

（注）この資料に記載されております業績等の予想数値につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上